

Mapion > ニュース > 地域 > 「渥美半島 菜の花まつり」で春を先取り！黄色一色に染まる菜の花畑は圧巻！

フォルクスワーゲンなら
まだ間に合います！

メンテナンス5年間無償 + 特別低金利 1.99% up!



ニュース 政治・経済 芸能・音楽 ウーマン ITニュース 映画 ネット・コラム イベント情報 地域 リンク

■家をすぐ売りたい

直接取引なのですぐに現金化が可能！まずは無料の査定依頼から www.if-change.net/

■不動産売却はプラスワンにお任せ

上場企業含む優良400社から不動産買取価格を無料で査定！日本最大級の査定実績 www.plus-search.com/

●「渥美半島 菜の花まつり」で春を先取り！黄色一色に染まる菜の花畑は圧巻！

2014年01月23日 14時43分 / 提供: Travel.jp [たびねず]

Travel.jp **たびねず**



菜の花は暖かくなってきた頃に咲く花だと思いませんか？ 実は、早いものは1月から咲き始めるのです。●愛知県の渥美半島では、1月11日から3月31日まで「渥美半島 菜の花まつり」が開催されます。菜の花迷路や菜の花狩りを楽しんで、一足早く春を先取りしませんか？ 車で少し走れば渥美半島の先端、恋愛パワースポットが点在する「●伊良湖岬」にも行くことができます。それでは、華やかな渥美半島の旅をはじめましょう。

■太平洋に面した道の駅で、雄大な大海原を見ながらのランチはいかが？

⇒拡大写真は[こちら](#)

渥美半島を走るメインルートは●国道42号線。●静岡県浜松市を起点とし渥美半島を通り、紀伊半島まで伸びる●国道。その国道42号線から少し離れたところに「道の駅 ●あかばねロコステーション」があります。渥美半島のちょうど真ん中あたりに位置しており、目の前には雄大な太平洋が広がります。

「●あかばねロコステーション」にはレストランがあり、太平洋を見ながら食べられるカウンター席で、渥美半島の名産「大あさり」を自分で豪快に焼いて食べたり、名物の「しらす海鮮丼」などがいただけます。「菜の花まつり」期間中は限定メニューも並びますよ。レストランの隣にはお土産や海産物を販売するお店があり、道の駅隣接の●赤羽根漁港で水揚げされたものが売られています。

レストランからまっすぐ海へ歩くと、水平線が見える展望台を発見！太平洋の雄大さと海風を感じるには最高の展望台ですが、1月や2月ではまだまだ風が冷たく、春を感じるには程遠いかもかもしれません。

■菜の花まつりのメイン会場「菜の花ガーデン」は、まぶしいほど黄色一色！

⇒拡大写真は[こちら](#)

「渥美半島 菜の花まつり」のメイン会場である「菜の花ガーデン」は、「●あかばねロコステーション」から車で20分ほどで到着。車を走らせていると黄色い風景が目飛び込んでくるのですぐにわかります。

1月初旬から咲き始めている菜の花ですが、こちらの会場では、菜の花が満開となる2月から、数多くのイベントが行われます。土日祝日には午前10時から午後3時まで、無料の菜の花狩りが楽しめちゃいます。また、子どもの背丈ほど成長した菜の花畑には「菜の花迷路」も作られ、菜の花に囲まれながら楽しそうに出口を探す子どもたちでいっぱいになります。

「菜の花ガーデン」から海までは散策路が伸びています。また、海に並行して●サイクリングロードも整備されています。暖かい陽気の日も、海風はまだまだ冷たいので防寒対策をお忘れなく。

■菜の花は見るだけではありません 菜の花グルメもたくさんあります

⇒拡大写真は[こちら](#)

メイン会場「菜の花ガーデン」には、出店も出ていて期間限定の菜の花グルメが食べられますよ。菜の花が入った「菜の花コロッケ」は、揚げたてのアツアツ。渥美半島産の豚肉と菜の花が入った「菜の花豚汁」、菜の花がアクセントになっているさわやかな味の「菜の花ゼラート」、さらに「菜の花おにぎり」「菜の花シフォンケーキ」など、ここでしか食べられないメニューがたくさん。

今年は、渥美半島で獲れた大あざりと、●愛知県豊橋市の名産ちくわがコラボした「大あさり半平太」という練り物が初お目見え。咲き誇った菜の花に囲まれながら、さまざまな菜の花グルメを召し上がってみてください。

■恋人の聖地として知られる「●伊良湖岬」は、恋愛パワースポットとしても有名

⇒拡大写真は[こちら](#)

「菜の花ガーデン」から車で10分も走ると、そこは渥美半島の先端「●伊良湖岬」。●伊良湖岬灯台から約1キロメートルにわたる海岸は「●恋路ヶ浜」と呼ばれる砂浜海岸になっています。潮騒を聞きながら浜辺を歩くカップル。夕刻にはさらにロマンティックな雰囲気となり、遠くに見える外国船が夕日に映え、映画のワンシーンのような風景が広がります。

●伊良湖岬周辺には恋愛パワースポットと呼ばれる場所もいくつかあります。こちらの写真は、●恋路ヶ浜駐車場にある「願いのかなう鍵」。●沖縄県の石垣島から、ヤシの実に願いをこめて毎年数十個流しているのですが、14年目に当たる2001年8月に、そのヤシの実のひとつが渥美半島に流れ着いたことから、それを記念に「願いのかなう鍵」をこの●伊良湖岬にかけるようになったとのこと。たくさんの鍵がかけられているのがご覧になれます。この鍵ひとつひとつに、さまざまな思いがこめられているんですね。

■ふたりで幸せの鐘を鳴らしてみよう！

⇒拡大写真は[こちら](#)

●伊良湖岬周辺の2つめの恋愛パワースポットは、「願いのかなう鍵」のすぐ近くにある「幸せの鐘」です。この鐘をふたりで鳴らしながら、●恋路ヶ浜に向かって願掛けをすると、願いが叶い幸せになれると言われています。

ほかにも●恋路ヶ浜で●朝日を浴びながら願掛けをするとよい、とか、●伊良湖岬灯台南の、海にいちばん近いところに立ち、対岸にある神島灯台に向かって願いをかけるとよい、など数々の伝説があり、まさに恋人たちの聖地となっています。

●伊良湖岬周辺はカップルしかいないかという、通年営業の海の家で大あざりやさざえを焼いて食べているファミリー、長い行列を組んで走るバイカーたち、海岸には地元高校の野球部がトレーニングしている姿なども見られます。老若男女が訪れる渥美半島と●伊良湖岬は、都会の喧騒を離れ、ミニリゾート気分が体験できるスポットが多いので、ちょっとしたお休みにドライブしながら訪れてみるのがおすすめです。

(ナビゲーター: 常盤 兼成)